

教育 かしま

第46号

発行日
令和3年5月14日
発行
鹿嶋市教育委員会
連絡先
鹿嶋市教育委員会 総務就学課
Tel0299-82-2911（内線522）

地域の特色ある教育活動を応援し、開かれた教育環境を推進するための情報を掲載していきます。



小学校・中学校 入学式



令和3年4月6日（火）に鹿嶋市内小中学校で入学式が行われ、573人の新小学1年生、517人の新中学1年生の新しい学校生活がはじまりました。

入学式では、錦織市長からのお祝いビデオメッセージに続き鹿島アントラーズの上田綺世（うへだあやせ）選手からの鹿行5市の小中学校新入生に向けたお祝いビデオメッセージが流されました。

錦織市長からは「小学校ではお友達と一緒に勉強や運動を頑張ってください。」と、上田選手からは「新しい生活にワクワクしているみなさん、たくさん友だちを作って楽しい思い出を作ってください。」とメッセージが送られました。



鹿嶋市のこれからの教育について・・・

今年度から鹿嶋市立小学校1年生から中学校3年生のすべての児童・生徒及び教職員を対象に市から教育用ノートPCを貸与します。更に、学校内無線LAN環境の整備を行うとともに、小中学校普通教室へ大型電子黒板を設置しました。

これにより、これまでの学校での学びのスタイルが大きく変わるだけでなく、家庭においても学校との「連絡ツール」や「個人学習ツール」として活用できるようになります。ご家庭においても積極的な活用と維持管理についてご協力をお願いいたします。

また、「情報活用能力の育成」と共に「小学校5・6年生の英語の教科化」が小学校の新学習指導要領に追加され、令和2年度から全面実施されました。英語教育について本市は幼少期から英語に慣れ親しむ環境を整備し、既に他市に先駆け、平成30年度から小学校で外国語を教科として取り入れ、英語力の向上を図ってきたところです。

今後も未来を担う人材となる鹿嶋っ子の育成を目指して、教育環境を整えるとともに、市民の皆さまのご理解・ご協力を賜りながら、更なる教育行政の発展に努めてまいります。

鹿嶋市教育委員会教育長 川村 等



東京オリンピック・パラリンピック あと70日 2020 開催まで



東京2020オリンピック
マスコット
「ミライトワ」

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は7月23日（金）から9月5日（日）まで開催されます。サッカーは開会式よりも早く、7月21日から始まり、茨城カシマスタジアムでは22日から8月5日の間に11試合が予定されております。

聖火が鹿嶋にやってくる！

オリンピックの象徴である聖火が、3月25日（木）福島県をスタートしました。

このリレーは、121日をかけて日本全国47都道府県859の市区町村を巡り、茨城県では7月4日（日）に鹿嶋市をスタートし、7月5日（月）の2日間にわたり県内16市町村で聖火リレーが行われます。

鹿嶋市では、鹿島神宮大鳥居からカシマスポーツセンタージーコ像前（4.1km）まで聖火ランナーが走る予定です。

市内を走るランナーは、鹿島アントラーズのテクニカルディレクターを務めるジーコ氏や芸能界で活躍されているかしま大使の研ナオコ氏を含めた21名のランナーが聖火トーチを持って走ります。

走っている様子がネット配信（右記アドレスにて）されますので、是非ご覧ください。



聖火リレーのライブストリーミングはこちらから
<https://sports.nhk.or.jp/olympic/torch/>



2021年7月22日（木）茨城カシマスタジアムでキックオフ！

茨城カシマスタジアムでは、男子サッカー、女子サッカーの予選から準決勝、3位決定戦（女子サッカーのみ）が行われます。

初戦は17：00から始まるニュージーランド対韓国の試合です。以降8月5日（木）まで各国を代表する選手たちによる、熱い戦いが繰り上げられます。

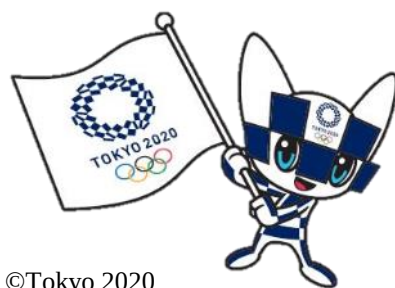
鹿嶋市内小中学校全児童生徒がスタジアムで観戦！

7月22日（木）、25日（日）、27日（火）に茨城カシマスタジアムで行われる試合には、鹿嶋市内小中学校に在籍している全児童生徒が観戦する予定です。

オリンピックを身近で観戦するまたとない機会となりますので、日本代表だけでなく、茨城カシマスタジアムのピッチで対戦する各国の代表選手の応援をお願いします。

※感染症拡大防止及び熱中症対策を徹底したうえで、観戦します。

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、中止または変更になる場合があります。



©Tokyo 2020

<試合日程>◎児童生徒観戦予定カード

7月22日（木） （男子）	17：00～	◎ニュージーランド 対 韓国	7月30日（金） （女子）	18：00～	準々決勝
	20：00～	ホンジュラス 対 ルーマニア	7月31日（土） （男子）	18：00～	準々決勝
7月25日（日） （男子）	17：00～	◎ニュージーランド 対 ホンジュラス	8月2日（月） （女子）	17：00～	準決勝
	20：00～	ルーマニア 対 韓国	8月3日（火） （男子）	17：00～	準決勝
7月27日（火） （女子）	17：00～	◎アメリカ 対 オーストラリア	8月5日（木） （女子）	17：00～	3位決定戦
	20：00～	カナダ 対 イギリス			

GIGAスクール



Chrome book

4月から新年度が始まり、新しい環境での生活がスタートしました。本市では、GIGAスクール構想の実現にあたり、令和3年度から市内公立小中学校に在籍している全児童生徒及び教職員に1人一台のノートパソコンを配布しました。

配布にあたり、学校教育活動における端末活用の円滑化及び充実を図るため、3月4日（木）から18日（木）まで市内公立小中学校の教職員に対し、パソコンに係る基本的操作や活用の方法などの研修を行いました。



←職員研修の様子



↑授業の様子

また、児童生徒のノートパソコンを活用した授業が少しずつ始まりました。

ノートパソコンの中には、5教科のドリルソフト「navima（ナビマ）」と英語の学習ソフト「English4skills（イグリッシュ・フォー・スキルズ）」（小学6年生から中学3年生用）が入っており、子どもたちのレベルに合わせて、学習ができるようになっていきます。

これからさらに学校生活での様々な場面においての利用が期待されます。

鹿嶋市の幕末から明治の歴史を綴る

『桜齋随筆解説書』



↑「桜齋随筆解説書1～6巻」

「桜齋随筆」は、幕末から明治にかけて鹿島神宮大宮司として活躍した鹿島則孝氏（1813年～1892年）が、その時代のあらゆる事象を克明に綴ったもので、幕末・維新の記録、作者自身の出自・閲覧からくる記述、和歌や日記、紀行文といったさまざまな事柄が記されています。また、本書には鹿島神宮および地域に関する記録も数多く掲載されており、鹿嶋市の歴史を知ることができる貴重な郷土資料となっております。

※①根本寺（松尾芭蕉ゆかりの寺） ②浪士共（天狗党）

共 屯集の、濫觴なり。

ども※②とんしゅう らんしゅう（始まり）

をして、謝言、有之。後年、根本寺に浪士

後尔聞き、恐縮して、中野仲之介と云ふ者

たわごと これありこうねん こんぼんじ※① ろうし

此時、大高等ハ、御手洗阿りて、不知之。

あとにき きようしゆく なかのちゅうのすけい もの

このとき おおたかなどは みたらしにあ これしらず

なり。 神宮廣前二而、狼藉、神楽太鼓を打破

つなにがしらの ふぞくども はんし ろうしなど たにんずう

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

じんぐうひろまえにて ろうぜき かぐらだいこうちやぶ

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

津某等之、附属共、藩士、浪士等、多人数

翻訳した本

「桜齋随筆」の写本（全五十四巻六十冊）

現在、昭和女子大学に所蔵されています。

鹿嶋市立中央図書館では、復刻版「桜齋随筆」

全十八巻を所蔵しています。

翻訳者

鹿嶋古文書学習会

代表 鹿野 貞一氏

経緯

崩し字など昔の言葉で書かれており、専門家でなければ理解するのが困難でした。

その中で、同学習会が無償で約六年の歳月をかけ、現代語に翻訳し「桜齋随筆解説書」の完成に至りました。

排架場所

鹿嶋市立中央図書館レファレンス室

どなたでも閲覧が可能です。

桜齋随筆解説書に記載されている鹿島神宮に関する一文をご紹介します。

学校支援ボランティアを募集します！

本市では学校と地域の連携として、学校が必要とする活動について各小学校区にある公民館を核として、地域の方々を人材として派遣する「学校支援ボランティア」を募集しています。地域の皆さんの経験や知識は、未来を担う子どもたちの教育に生かすことができる貴重な資源です。1人でも多くの方に参加していただき、地域全体で子どもたちの教育に携わっていただきたいと思います。

応募要件：18歳以上の営利を目的としない個人や団体。

市内の市立保育園・市立幼稚園・市立認定こども園・市立小中学校で活動ができる方。

活動期間：本人からの申し出がない限り2年間。継続する場合は、継続についての同意を示すか再度登録。

応募方法：申込用紙がHPまたは社会教育課にございますので、必要事項を記載し、各地区まちづくりセンター、社会教育課まで申込みください。

※詳しい内容またはご不明な点がございましたら社会教育課までお問い合わせください。



鹿野中学校が文部科学大臣賞を受賞しました。

—よく寝て元気！鹿野中生、リフレッシュ大作戦！—

文部科学省では、子どもたちの健やかな成長のために「適切な運動、調和のとれた食事・睡眠など基本的な生活習慣が大切である」ことに鑑み、その定着に向けた一層の推進を図ることを目的に特色ある取組みを実践している学校に対して平成24年度から隔年で表彰を実施しています。

その中で、鹿野中学校が食育授業やヨガなどを取り入れ、子どもたちの生活習慣の改善を行い、また日頃の生活の様子を記録することによって生徒の意識を改善させる取組みが評価されました。今回、文部科学大臣より表彰され、3月25日（木）に錦織市長に報告されました。



↑市長へ報告の様子

（左から佐藤部長、川村教育長、錦織市長、原田校長（鹿野中）、栗秋養護教諭（鹿野中） 令和3年3月25日）

小学校の新入学生のみなさんにマスク等の寄贈がありました。

ありがとうございました！



↑アントラーズサポーターズ12マスクと防犯ブザーの寄贈の様子

（左から川村教育長、三和機工(株) 益田代表取締役、錦織市長、常陽銀行 小松崎支店長）

3月26日（金）に、4月に入学される児童に三和機工株式会社から常陽銀行の寄贈サービス付私募債「社会貢献応援債」を活用し、アントラーズサポーターズ12マスクが、また常陽銀行から地域貢献活動の一環として防犯ブザーの寄贈がありました。

なお、毎年なめがたしおさい農業協同組合から黄色い帽子や茨城県交通安全協会よりランドセルカバーを寄贈していただいています。

